ログイン方法と HPCI 共用ストレージの利用方法

情報部デジタルサービス支援課

2020年10月1日初版 2024年4月1日第2版

1 ログイン方法

センターの HPCI 用 ログインノード (AOBA-S: shpcif.cc.tohoku.ac.jp、AOBA-A,B: hp-cif.cc.tohoku.ac.jp、) にログインするための手順をご紹介いたします。

東北大学のログインノードは以下の通りとなります。

- ホスト名: shpcif.cc.tohoku.ac.jp (AOBA-S利用)
- ホスト名: hpcif.cc.tohoku.ac.jp (AOBA-A,B利用)
- ポート番号:2222 ※ GSI 認証で接続する場合

センターでは、3つのログイン方法を提供しています。

■公開鍵認証によるログインする場合

ログインノードに公開鍵を利用してログインします。公開鍵の作成方法の詳細については, https://www.ss.cc.tohoku.ac.jp/pdf/鍵作成とログイン方法.pdf をご参照ください。

■GSI 認証でログインする場合

GSI 認証でログインする場合は事前にクライアント環境を準備し、「HPCI 証明書発行システム」で 代理証明書を発行しておく必要があります。

ログインの詳細に関しては以下のマニュアルをご参照ください。

HPCI ログインマニュアル (https://www.hpci.nii.ac.jp/gt6/docker/index.html.ja)

■OAuth 認証でログインする場合

OAuth 認証でログインする場合は事前にクライアント環境を準備しておく必要があります。 ログインの詳細に関しては以下のマニュアルをご参照ください。

HPCI ログインマニュアル OAuth 対応版 (https://www.hpci-office.jp/for_users/hpci_info_manuals)

2 HPCI 共用ストレージの利用方法

HPCI 共用ストレージをご利用の方にはログインノード上にマウントポイントを作成しております。

• マウントポイント:/gfarm/課題 ID/ローカルアカウント

利用する場合は、ログインノードに GSI 認証でログイン後以下のコマンドを実行してください。

- マウントコマンド:mount.hpci
- アンマウントコマンド: umount.hpci

利用方法の詳細は以下のマニュアルをご参照ください。

HPCI 共用ストレージ利用マニュアル (https://www.hpci-office.jp/for_users/hpci_info_manuals)